

# 令和元年度三重県厚生事業団事業報告書

## 1 いなば園の自立経営

三重県いなば園は、障害者総合支援法サービス体系で利用者本位の支援を行った。障害者支援施設への入所者は10名で、地域から8名（福祉型障害児入所施設から2名含む）、その他2名であった。退所者は6名で、地域移行者1名、病院への入院者4名、その他1名であった。

福祉型障害児入所施設は入所児が7名（内措置6名、契約1名）、退所児は3名で地域移行者が3名であった。

## 2 三重県身体障害者総合福祉センターの指定管理

三重県身体障害者総合福祉センターを、指定管理者として管理運営を行った。障害者支援施設部門は、障害者総合支援法サービス体系で支援を行い、入所利用者の地域移行者は18名で、退所者総数に対する割合（地域移行率）は78.3%であった。

## 3 第五次中期経営計画の取組み

### (1) マネジメントシステムの展開

「バランススコアカード」に沿って、所属長のマネジメントシートを用いて、数値目標の設定、情報の共有化、対話による事業実施などの手法により、法人理念に基づいた経営を行った。

### (2) 利用者、職員アンケートの実施

現状を正確に把握、認識するため、利用者並びに家族、及び職員に対し意識調査をアンケート形式で行った。

対 象	実施日	回 答 数
いなば園 利用者嗜好調査	令和元年 10 月	152/152 名(100%) ※職員代筆含
いなば園 利用者アンケート	令和元年 12 月	147/150 名(98%) ※職員代筆含
いなば園 保護者アンケート	令和元年 12 月 ～令和 2 年 1 月	89/164 名(54.3%)
身障センター 利用者アンケート	令和元年 8 月 令和 2 年 2 月	90/119 件(75.6%) 94/132 件(71.2%)
事業団職員アンケート	令和元年 12 月	170/178 名(95.5%)

### (3) 人材育成の取組み

令和元年度採用職員を対象に4月1、2日に「新入職員研修」、10月9日に「採用後6か月研修」を、採用後2年目の職員を対象に9月11日に「中堅職員研修」を実施した。また、新たに管理職に任用された職員を対象に6月25日に「課長・寮長昇格時研修」「副寮長昇格時研修」を実施した。他に4月17、18日、7月16、17日、10月3、16日に課題別法人研修を実施する等の研修活動を行った。

人事考課制度の考課結果に基づき、3月賞与を支給した。

#### 4 法人の運営

##### (1) 理事会の開催

法人の事業報告、収支決算及び事業計画、予算等について審議するため理事会を開催した。

	開催期日	審議内容
第106回理事会	令和元年5月27日	<ul style="list-style-type: none"><li>平成30年度事業報告及び決算の承認について</li><li>令和元年度定時評議員会の招集について</li><li>令和元年度定時評議員会の議案及び報告の提案について</li><li>評議員選任・解任委員会の招集について</li><li>評議員候補者の推薦について</li><li>諸規程の改正について</li><li>理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告</li></ul>
第107回理事会	令和元年6月18日	<ul style="list-style-type: none"><li>理事長の選定について</li><li>業務執行理事の選定及び業務について</li></ul>
第108回理事会	令和2年3月24日	<ul style="list-style-type: none"><li>諸規程の改正について</li><li>三重県いなば園施設再整備資金積立計画の一部変更について</li><li>令和元年度補正予算について</li><li>令和2年度事業計画及び予算について</li><li>理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告</li></ul>

##### (2) 評議員会の開催

	開催期日	審議内容
令和元年度定時評議員会	令和元年6月18日	<ul style="list-style-type: none"><li>定款の変更について</li><li>役員の選任について</li><li>平成30年度決算の承認について</li></ul>

##### (3) 監査

事業執行状況の監査が行われた。

監査実施者	期日	監査内容
法人監事	令和元年5月20日	平成30年度事業及び決算監査
外部監査	令和元年9月2、3、4日	平成30年度決算監査

##### (4) 経営会議

法人の具体的経営方針を決定するため、理事長、常勤理事及び施設長による経営会議を年間20回開催した。

(5) 施設の経営

①稼働率

	事業	事業所名	定員	稼働率	指定（開設）年月日
いなば園 (昭和52年開設)	施設入所支援事業所	すぎのき寮 かしのき寮 もみのき寮	40名 40名 40名	98.0%	平成20年3月1日
	一体型共同生活援助事業所	ドリームハウス レインボーハウス ひだまりはうす こもればはうす	4名 4名 8名 7名	99.7%	平成18年10月1日
	多機能事業所	工房いなば	①20名	71.1%	平成19年4月1日
	①就労継続支援B型 ②生活介護		②11名	95.9%	平成21年4月1日
	①生活介護 ②短期入所(単独型)	スマイルいなば	①20名 ②10名	73.9% 94.9%	平成28年4月1日
	福祉型障害児入所施設	くすのき寮	30名	96.2%	平成24年4月1日
	多機能事業所 ・児童発達支援 ・放課後等デイサービス	プリズム	10名	92.6%	平成23年5月1日
身障センター (昭和60年開設)	身体障害者福祉センターA型	三重県身体障害者 総合福祉センター	—	貸出施設 年間延利用者 29,206人	昭和60年4月1日
	施設入所支援事業所		40名	97.7%	平成18年10月1日
	生活介護事業所		8名	26.8%	
	機能訓練事業所		32名	91.4%	
	生活訓練事業所		14名	83.6%	
	就労移行事業所		6名	71.1%	

②みえ福祉第三者評価事業

共同生活援助ドリームハウスが、みえ福祉第三者評価事業の評価を受け、課題の改善に取り組んだ。

(6) 主な各種事業

①地域の障がい児等支援体制機能強化事業（いなば園）

県から福祉型障害児入所施設への委託を受け、施設内に児童発達支援コーディネーター2名を配置し、①多障がい等対応地域支援②早期専門対応地域支援③地域の障がい児等支援の取組の拡充の業務を行った。

②伊賀市相談支援事業（いなば園）

伊賀市から障がい者（児）のケアマネジメント及び相談支援業務を受託し、職員1名が専任した。（相談支援対象者415名）

③三重県高次脳機能障がい及びその関連障がいに対する支援普及事業

（身体障害者総合福祉センター）

高次脳機能障がい者及びその家族の地域生活を支援することを目的に、相談

支援、関係機関との支援ネットワークの充実及び支援関係者を対象とした研修を開催した。(相談支援対象者 120 名)

④三重県障がい者スポーツ推進事業(身体障害者総合福祉センター)

2021 年開催の第 21 回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」に向け、障がい者スポーツ選手・団体の育成・強化・競技力の向上、指導員・審判員等の養成、障がい者スポーツ普及啓発等を行った。

2019 年 8 月に「三重とこわか大会」に向けて、「選手の育成指定」を行い、各競技団体の育成練習会を行った。

⑤英国パラスイミングチーム事前キャンプ受入業務

(身体障害者総合福祉センター)

障がい者スポーツの振興、国際交流の発展及び地域の活性化を目指し、英国パラスイミングチームの事前キャンプを鈴鹿市で行った。

⑥三重とこわか大会競技役員等養成業務(身体障害者総合福祉センター)

審判員の資格維持、資質向上を図るため、中央競技団体が主催する大会等への派遣、競技団体講師等による県内講習会を行うとともに、大会運営能力の強化及び障がい者スポーツへの理解向上のため、先進県の競技団体、会場の現地調査・視察や研修会を実施した。

⑦第 40 回ジャパンオープン・パラ卓球選手権大会運営支援業務

(身体障害者総合福祉センター)

一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会が行う第 40 回ジャパンオープン・パラ卓球選手権大会の準備等の運営支援を行ったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、大会は中止となった。